

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	富良野看護専門学校
設置者名	富良野市長 北 猛 俊

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
3年課程	看護学科		1852時間	9単位	
(備考)					

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

富良野市公式HP⇒富良野看護専門学校 http://www.city.furano.hokkaido.jp/soshiki/kangogakkou/

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名
(困難である理由)

様式第2号の2-②【(2)-②外部の意見を反映することができる組織への外部人材の複数配置】

※ 様式第2号の2-①に掲げる法人以外の設置者（公益財団法人、公益社団法人、医療法人、社会福祉法人、独立行政法人、個人等）は、この様式を用いること。

学校名	富良野看護専門学校
設置者名	富良野市長

1. 大学等の教育について外部人材の意見を反映することができる組織

名称	富良野看護専門学校運営協議会
役割	富良野看護専門学校の円滑な学校運営に貢献することを目的に、平成6年4月設立。①専任教員及び非常勤講師の確保、②実習体制の整備、③富良野地域保健医療圏域に定着する学生の確保、④魅力ある学校づくり、⑤学校運営に関すること、⑥その他目的達成のために必要な事業など、年1回以上協議・承認を得ながら、学校運営や事業の推進に努めている。

2. 外部人材である構成員の一覧表

前職又は現職	任期	備考（学校と関連する経歴等）
富良野医師会会長	H31.4～R3.3	地域医師会の会長
市立芦別病院院長	H31.4～R3.3	実習病院の院長
富良野協会病院看護部長	H31.4～R3.3	実習病院の看護部長
(備考)		

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	富良野看護専門学校
設置者名	富良野市長

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

<p>1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。</p>	
<p>(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・履修科目 (102 単位・3015 時間) 基礎分野 13 単位/330 時間・専門基礎分野 21 単位/510 時間 専門分野 I 15 時間/465 時間・専門分野 II 41 時間/1350 時間 統合分野 12 時間/360 時間 ・単位数 講義及び演習は 15～30 時間をもって 1 単位 実験、実習及び実技は 30～45 時間をもって 1 単位 臨地実習は 45 時間をもって 1 単位 ・教育課程、学則、各規程等は年度当初に学生に説明 	
授業計画書の公表方法	富良野市公式HP⇒富良野看護専門学校 http://www.city.furano.hokkaido.jp/soshiki/kangogakkou/
<p>2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。</p>	
<p>(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・単位授与又は履修認定の厳格かつ適正な実施状況は、学則、学則細則、取扱要領に基づき実施。 ・成績評価の方法は授業科目により学科試験、実技、演習、レポート等である。 ・成績評価の基準は、学習成果に基づき、優 (80 点以上)、良 (79 点～70 点)、可 (69 点～60 点)、不 (59 点以下) とし、可 (69 点～60 点) 以上が単位認定、不 (59 点以下) の場合には単位不認定。 ・成績評価方法、成績評価の基準については、年度初めに学生、関係者に印刷物で周知。 ・あらかじめ示した客観的な方法・基準に基づき判定する適正な評価方法で単位の授与又は履修の認定を実施している。 	

<p>3. 成績評価において、G P A等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。</p> <p>(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各学年の科目ごとの成績評価を点数（100点満点）に換算した上で、取得した点数の平均を求める方法を取り入れている。 ・判定した成績順位により成績下位 1/4 を判定 	
<p>客観的な指標の算出方法の公表方法</p>	<p>富良野市公式HP⇒富良野看護専門学校 http://www.city.furano.hokkaido.jp/soshiki/kangogakkou/</p>
<p>4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。</p> <p>(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・卒業認定要件は、出席状況や単位取得状況に基づき、講義 2/3 以上、臨地実習 3/4 以上の出席、授業料の完済、科目試験を 60 点以上の取得、学則で定める 3015 時間 102 単位の修得単位数を満たしていることを条件に、卒業認定会議において決定する。 ・卒業した者には看護師国家試験の受験資格が与えられる。 	
<p>卒業の認定に関する方針の公表方法</p>	<p>学校に設置の「学生便覧」の印刷物にて公表。入手希望には、窓口での配布または電話・メールで受付のうえ郵送にて対応。 電話：0167-22-5510 E-Mail：kango-jimuka@city.furano.hokkaido.jp</p>

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	富良野看護専門学校
設置者名	富良野市長

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	
収支計算書又は損益計算書	
財産目録	
事業報告書	
監事による監査報告（書）	

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3年	昼	3015時間/102単位	1858時間	122時間	1035時間 23単位		
			1980時間/79単位				
単位時間/単位							
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
90人		84人	0人	11人	105人	12人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
<p>（概要）</p> <p>年間授業計画は、1年次は40単位1080時間、2年次は41単位1140時間、3年次は21単位795時間である。学習進度は基礎分野から専門分野へと積み上げを基本とする斬新的デザインで編成し、学内で看護の基礎的な知識・理論、技術を学び、臨地実習での実践をとおして知識・看護技術の修得を目指している。全体カリキュラムの66%は講義、34%は臨地実習である。さらに臨地実習の内訳は1年次13%、2年次26%、3年次61%の割合である。基礎看護実習から領域別の老年看護・成人看護・母性看護・小児看護・精神看護・在宅看護の各論実習へと段階を経て、管理的な視点から学習する統合実習を展開している。</p>
成績評価の基準・方法
<p>（概要）</p> <p>単位の認定は学則、学則細則、取扱要領の規程に従い、成績評価の基準・方法を実施している。規程の各授業科目出席時間を満たす場合、科目試験、臨地実習等により成績評価を行う。その結果、科目試験及び臨地実習等の評価は100点満点とし、60点以上で合格点とし単位を認定する。評価基準は優 80点以上、良 70～79点、可 60～69点、不可 60点未満としている。</p>

卒業・進級の認定基準
(概要) 進級の認定基準は、学則及び取り扱い要領で定める当該年度に開講履修科目の成績評価が 60 点以上である者に単位を認定し、単位認定会議の議を経て進級を決定する。卒業の認定基準は、学則に定める学校に 3 年以上在学し、別に定める授業科目 102 単位を修了した者に対して、卒業認定会議の議を経て卒業を認定する。
学修支援等
(概要) ・必要に応じて、各領域担当、クラス担任が学修支援を実施。 ・学習支援システムとして学生間で屋根瓦方式を用いて医学・看護の基礎的知識、看護技術等の学びを深めるサポート支援。 ・看護師国家試験対策として国家試験模擬試験実施とその解説、夏期・冬期休暇の講習、個別的な講習等を実施。 ・スクールカウンセラーによるカウンセリング

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
24 人 (100%)	0 人 (0%)	24 人 (100%)	人 (0%)
(主な就職、業界等) 圏域内の医療機関			
(就職指導内容) ・就職説明会 ・適時、相談助言 ・施設パンフレットの紹介			
(主な学修成果（資格・検定等）) ・看護師国家試験の受験資格取得 ・保健師・看護師学校入学試験の受験資格取得 ・専門士（医療専門課程）の称号付与			
(備考)（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
84 人	2 人	2.4%
(中途退学の主な理由) ・単位未修得、進路変更		
(中退防止・中退者支援のための取組) ・担任制による個人面談 ・必要に応じて保護者を交えた面談 ・月 1 回スクールカウンセリング		

②学校単位の情報

a) 「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考 (任意記載事項)
看護学科	50,000 円	240,000 円	84,000 円	左記に含まれないもの 教科書代、実習衣、試験費等
修学支援 (任意記載事項)				
<ul style="list-style-type: none"> ・富良野市看護職員養成修学資金貸付制度 ・日本学生支援機構奨学金制度 ・北海道看護職員養成修学資金貸付制度 ・各医療機関による看護職員養成修学資金貸付制度 				

b) 学校評価

自己評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) 富良野市公式HP⇒富良野看護専門学校 http://www.city.furano.hokkaido.jp/soshiki/kangogakkou/		
学校関係者評価の基本方針 (実施方法・体制) 学校評価においては、学校活動全般について、学校の教育理念、教育目的・目標に照らし、自らの教育活動を通して評価し、教育水準の維持・向上及び創意工夫のある教育の追求を図ることを基本方針とする。 「教育理念・教育目的」「教育目標」「教育課程経営」「教授・学習・評価課程」「経営・管理課程」「入学」「卒業・就業・進学」「地域社会／国際交流」「研究」の9項目を評価項目とし、評価結果に関しては、学校運営会議 (毎月開催) 等を通して、学校運営に反映させることで活用を図っていくものとしている。		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
上富良野町立病院	R2.3～R4.3	臨地実習病院
ふらの西病院	R2.3～R4.3	本校卒業生 (看護師)
富良野社会福祉協議会	R2.3～R4.3	在宅指導者
学校関係者評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) 富良野市公式HP⇒富良野看護専門学校 http://www.city.furano.hokkaido.jp/soshiki/kangogakkou/		
第三者による学校評価 (任意記載事項)		

c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) 富良野市公式HP⇒富良野看護専門学校 http://www.city.furano.hokkaido.jp/soshiki/kangogakkou/
--

「客観的な指標に基づく成績の分布を示す資料」

令和元年度

客観的な指標の算出方法					
履修科目の成績評価を点数化し、全科目の合計点の平均を算出する。					
1年次		第26期生		30名	
成績の分布					
指標の数値	60点未満	60～69点	70～79点	80～89点	90～100点
人数	0	0	3	27	0
単位不認定とする60点未満に該当する人数 なし					
下位1/4に該当する人数 7人					
下位1/4に該当する指標の数値 81点以下					

令和元年度

客観的な指標の算出方法					
履修科目の成績評価を点数化し、全科目の合計点の平均を算出する。					
2年次		第25期生		29名	
成績の分布					
指標の数値	60点未満	60～69点	70～79点	80～89点	90～100点
人数	0	0	3	21	5
単位不認定とする60点未満に該当する人数 なし					
下位1/4に該当する人数 7人					
下位1/4に該当する指標の数値 83点以下					

令和元年度

客観的な指標の算出方法					
履修科目の成績評価を点数化し、全科目の合計点の平均を算出する。					
3年次		第24期生		25名	
成績の分布					
指標の数値	60点未満	60～69点	70～79点	80～89点	90～100点
人数	0	0	9	16	0
単位不認定とする60点未満に該当する人数 なし					
下位1/4に該当する人数 6人					
下位1/4に該当する指標の数値 75点以下					